

人間学研究所 事業報告

(2006年度)

Ⅰ. 公開講演会、シンポジウム等

◆連続公開ミニ・シンポジウム

『鶴見和子の仕事と鶴見和子文庫（京都文教大学図書館所蔵）から思想と方法論の水脈をさぐる』
協力：京都文教大学図書館

・第1回：2006年6月21日（水）

テーマ：「比較社会学者・鶴見和子と鶴見和子文庫の紹介」

開会挨拶：樋口 和彦（京都文教大学学長）

司 会：永澤 哲（本学現代社会学科）

趣旨説明：西川 祐子（人間学研究所所長）

・第2回：2006年10月18日（水）

テーマ：「追悼・鶴見和子 『内発的発展論の現代的意味』」

講 演：寺口 瑞生（千里金蘭大学人間社会学部人間社会学科）

「『内発的発展論』は『まちづくり』によく似合う」

講 演：島本 晴一郎（本学現代社会学科）

「開発援助の世界から見た『内発的発展論』とは」

コメント：松田 凡（本学文化人類学科）

司 会：上田富士子（本学文化人類学科）

趣旨説明：西川 祐子（人間学研究所所長）

・第3回：2006年11月15日（水）

テーマ：「鶴見和子と生活記録運動」

講 演：中谷いずみ（日本大学文理学部国文学科）

「生活記録運動の実践」

講 演：杉本 星子（京都文教大学文化人類学科）

「鶴見和子のフィールドワーク」

司 会：松田真理子（本学臨床心理学科）

趣旨説明：西川 祐子（人間学研究所所長）

・第4回：2006年12月20日（水）

テーマ：「南方熊楠曼荼羅、鶴見和子曼荼羅」

講 演：松居 竜五（龍谷大学国際文化学部国際文化学科）

「鶴見和子の南方熊楠研究」

コメント：安田ひろみ（本学文化人類学科）
 司 会：高石 浩一（本学臨床心理学科）
 趣旨説明：西川 祐子（人間学研究所所長）

※会場はすべて京都文教大学指月ホール。時間は13:00～14:30

◆特別公開講演会『源氏物語の匂いと薫り Bonne Odeur / Mauvaise Odeur au Temps du Dit du Genji』

共 催：立命館大学大学院先端総合学術研究科・宇治市源氏物語ミュージアム

講 演：京樂真帆子（滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科）

「平安京の都市文化とにおい」

講 演：アラン・コルバン（パリ第一大学）

「異なかおり Parfums Exotiques」

コメント：金 基淑（本学文化人類学科）

司 会：鵜飼 正樹（本学文化人類学科）

趣旨説明：西川 祐子（人間学研究所所長）

通 訳：檜尾 岳

資料翻訳：マティアス・ハイエク

II. ワークショップ

◆人間学研究所ランチタイム・ワークショップ

「鶴見和子の仕事と鶴見和子文庫を読んで（読まなくても）語り合う読書会」

活動日時：2006年4月26日～2007年1月18日まで（全37回）

原則として毎週水・木曜日の12:15～12:55

活動場所：京都文教大学人間学研究所所長室

III. 共同研究プロジェクト

*「『近代』における『制度的知』と『異端』の対面」

（共同研究者）

文化人類学科：金基淑 奥野克己 小林康正 鈴木七美 安田ひろみ

現代社会学科：佐藤幸夫 今村宏 樺博行

客員研究員：大橋亜由美 星野命

*「物語と現代社会」

（共同研究者）

臨床心理学科：秋田巖 今井皖式 禹鐘泰 名取琢自

現代社会学科：森俊夫 河本直樹

* 「ニュータウンのある『まち』：地域における大学の役割に関する実証的研究」

(共同研究者)

文化人類学科：杉本星子 鵜飼正樹 佐藤知久 西川祐子 森正美

臨床心理学科：越智浩二郎 川畑直人 高石浩一 竹口等 三林真弓

現代社会学科：小林大祐

客員研究員：石川真作

兼任研究員：行木敬

IV. 紀要・ニュースレター

『人間学研究』7号

『人間学研究所ニュースレター』リニューアル創刊号、第2号